

平成 29 年度 すこやかメールマガジン 第 563 号【夜間保育について思うこと】

9 月 28 日配信

みなさんこんにちは (^_^) /

夜間の保育施設、「夜間保育園」と「ベビーホテル」を知っていますか？

「夜間保育園」は自治体の認可を受けた施設で、「ベビーホテル」は認可外の施設です。

就労などの事情により、夜に子どもを預けなければならない保護者にとって、これらの施設はなくてはならないものです。一方で、夜、子どもを預かる施設や子どもを預けてまで働く保護者に対して、誤解や偏見、批判の声も多くあるといます。

こうした中、あるドキュメンタリー映画が今月 30 日（土）から公開されます。タイトルは、「夜間もやってる保育園」（公式サイト <http://yakanhoiku-movie.com>）。サイトには「夜間保育園」について、こう書いてあります。

夕方には仕事を終えて、家族そろって食卓を囲みたい。

けれど、なかなかそうもいきません。

家庭の事情もさまざま。核家族化、共働き、夜遅くまでの仕事もあれば、

ひとりで家事や育児もこなすシングルペアレントだって少なくありません。

夜間保育園は、子どもたちが安心して夜「も」過ごせる保育園です。

映画を手がけた大宮浩一監督は、「賛否を論じる前に、そこに子どもを預ける保護者にとって、夜間保育園は必要不可欠な存在。葛藤がないわけではなく、保育士と保護者の双方に『子どもを守るために必要なことをする』という強い意思があることを伝えたかった」（平成 29 年 9 月 26 日（火）朝日新聞）と話します。

厚生労働省の「各自治体の多様な保育（延長保育、病児保育、一時預かり、夜間保育）及び障害児保育の実施状況について」（平成 29 年 3 月 16 日）、並びに「平成 27 年度 認可外保育施設の現況取りまとめ」（平成 29 年 3 月 31 日）によると、全国にある「夜間保育園」がわずか 81 か所に留まっているのに対して、「ベビーホテル」は 1,579 か所もあることが示されています。

近年、夜間の就業者数は増加傾向にあるといます（厚生労働省「平成 27 年版労働経済の分析」平成 27 年 9 月 15 日）。今後ますます高まるであろう夜間保育に対するニーズに、現

時点で応えているのは、ほとんどが認可外の「ベビーホテル」となっているのです。

岩手県の状況に目を向けてみても、県内には今のところ「夜間保育園」はなく、「ベビーホテル」のみ5か所あり、その入所児童数は126人となっています。この数だけみるとそれほど多くないようにも感じますが、施設1か所あたりの入所児童数を算出すると、岩手県は25.2人で、47都道府県のうち8番目に多いことがわかります。

こうした現状をすぐに改善できる妙案は思いつきませんが、まずは夜に働いている人たちや働かざるを得ない人たちと、夜間の保育施設に通う子どもたちがどう過ごしているのか、そのありのままの日常を、「昼間」に暮らす私はこれからもっとよく知っていく必要があるのではないかと考えています。【M】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^))

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」(次回から直接、メルマガを受信することができます)

【紹介からの登録手順】

アドレス kosodatem@pref.iwate.jp をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝え願います。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索